

PDCAチェックシート

実施年度	令和元年度		担当課名	地域創生課
事務事業名	観光推進事業・シティプロモーション事業			
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善	
<p>■目的</p> <p>地域経済の発展に資するため、市内観光の誘客を推進する。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】 令和元年度末時点で 市内観光施設入込客 年間100万人 (うち外国人 2千人)</p> <p>【達成値(R1実績値)】 令和元年度末時点で 市内観光施設入込客 年間694,883人 (うち外国人 4,578人)</p>	<p>■具体的取組</p> <p>観光パンフレット、看板等作成、津田SA案内コーナー設置 市観光協会ほか、各種団体負担金・補助金交付 観光基本計画策定</p> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>観光一般費 14,959千円 ○田舎さんぽ印刷 631千円 ○お土産袋 227千円 ○週刊トマト&テレビ京都への広告 308千円 ○観光基本計画策定 4,490千円 ○観光PRコーナー使用料(津田の松原SA上り) 262千円 ○市観光協会補助金ほか負担金・補助金 8,563千円</p> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>○田舎さんぽ印刷 4,000部×2回 ○お土産袋 1,000枚 ○週刊トマト&テレビ京都への広告 京都・滋賀(455,000部) 京都新聞朝刊折込(令和2年2月21日付け) ○観光基本計画策定(2020~2024年・5年間) ○観光PRコーナー使用料(津田の松原SA上り) ○市観光協会補助金ほか負担金・補助金</p>	<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何か等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>人口減少に伴う本市観光施設の入込客数も減少傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症の影響で2月以降の大型イベント等(引田ひなまつり、湊川河津桜まつり)が中止になったことも原因として考えられる。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>令和元年度に東かがわ市観光基本計画を策定したので、個別戦略の優先度に応じて、各種事業の推進や計画の進捗管理を行う。 また、観光関係事業者と連携し、意見交換することで観光パンフレット、観光資源の発掘、観光商品の開発、魅力度アップにつなげるヒントを得る。</p>	

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。